



陽光

令和6年12月24日 第19号 文責 梶原 圭一



後期前半が終了！

10月17日(木)に「後期も、みんなの力で中部小学校を一步前進させましょう!」と話しましたが、あっという間に月日が流れ、本日後期前半が終了しました。後期前半は48日間でしたが、見学旅行や集団宿泊教室、修学旅行など、様々な学習や行事等の中で、子どもたち一人一人が成長していく姿を見ることができました。学校を離れて学習する機会も多かったのですが、多くの方々から中部小の子どもたちの学習態度や公共の施設等でのあいさつや振る舞いなどを褒めていただきました。このような声が聞こえてくることは私にとって何よりうれしいことであり、後期前半を終えるにあたり行った児童集会の中で、子どもたちに「**ありがとう**」を伝えました。生徒指導担当からも、子どもたちの気持ちのよいあいさつが増えていることが紹介されていました。

明日から14日間の冬休みがスタートします。先週末から様々な感染症で体調を崩す子が多く、とても心配しています。すべての子どもたちが、元気に新しい年を迎えてくれることを願っています。児童集会の中で、夢や目標をもち、その実現に向けて努力することの大切さについても伝えました。来る2025年も、夢をもち、頑張る中部小の子どもたちを応援していきたいと思っています。2025年もよろしくお願い申し上げます。



【1年生 研究授業】



【2年生 道徳の授業】



【3年生 総合の授業】



【4年生 人権子ども集会】



【5年生 集団宿泊教室】



【6年生 修学旅行】

「菊陽町の未来提案」発表会

12月17日(火)に、中学校区の3小学校の6年生が菊陽町町長や教育委員の方々に対して、町の未来を提案する取組が行われました。この発表に向けては、主に国語の時間を使いながら、それぞれの学級でグループごとに提案内容を検討し、資料や発表原稿を完成させました。各学級で発表した中から、子どもたちが選んだ1つを学級代表とし、本校からは、「**菊陽町図書館をよりよくするために**」「**夜間の安全な暮らしについて**」「**ジェンダーフリーな世の中に**」の3本の提案を行いました。

実際に子どもたちの提案を視聴しながら、提示された資料や発表内容のクオリティーの高さに驚かされました。課題の設定や情報の収集、資料を効果的に活用した発表など、大人顔負けのものばかりでした。他校の提案もオンラインで見せてもらいましたが、どれも素晴らしい提案であり、本校の6年生も刺激をもらっているようでした。

本校の子どもたちからの提案を受け、菊陽町の関係機関が、すぐに実現に向けて動いていただいているようです。本当にありがたいことですし、子どもたちにとっても、大きな自信につながることでしょう。6年生の皆さん、素晴らしい提案をありがとうございました。



【お知らせ①】 最近、子どもたちの命を脅かすような事件がニュース等で報じられており、大変心を痛めているところです。これから年末・年始を迎え、人の往来も激しくなることでしょう。「**自分の命を大切に!**」と話してきていますが、ご家庭でも、自他の命を大切に作る行動などについてお話いただければありがたいです。よろしくお願いいたします。

【お知らせ②】 明日から14日間の冬休みに入ります。近所で遊んだり、外に出かける機会も多くなることでしょう。子どもたちに大きなけがや事故等がないことを願っています。12月28日(土)～1月5日(日)まで学校を閉じておりますので、緊急に連絡が必要な場合は、菊陽町教育委員会公用電話までご連絡ください。